

脳梗塞リスク評価サービス

【株式会社アミンファーマ研究所】

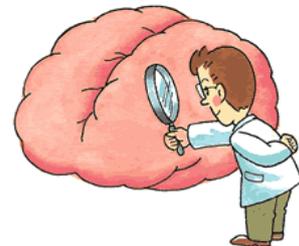
【特 徴】

- 千葉大学の研究成果を活用し設立した大学発ベンチャー企業
- 血液からその日、その時の脳梗塞のリスクを評価する技術は世界初
- 脳梗塞のリスク（小さい脳梗塞を見つけること）の検出精度は約85%
- 人間ドックオプションとして、臨床検査会社と連携し全国100カ所以上の医療施設で利用可能
- 画像検査を行う前のファーストスクリーニングとして健康に貢献

【効 果】

脳梗塞リスクとは？ = “かくれ脳梗塞”

自覚症状がない小さな脳梗塞を“かくれ脳梗塞”、または“無症候性脳梗塞”といいます。
“かくれ脳梗塞”の方は、脳卒中、認知症になりやすいといわれています。



脳梗塞リスク評価の特徴

脳梗塞リスク評価は、「血液分析」により、かくれ脳梗塞の可能性を探る“安価・簡便”な検査です。

この新しい検査は、脳梗塞で細胞が傷つくと血液内で高くなる“アクロレイン”と炎症マーカー2種を測定します。

リスク値が高い方には脳ドック等の画像検査をお勧めします。

